

令和7・8年度 群馬陸協役員選挙候補者名簿

人数	役 職	候補者名	推薦団体	性別	年齢	抱 負
1	会長	平方 亨	渋川	男	67	群馬陸協組織や大会運営のデジタル化が試験運用段階を終了し、それを将来の選手や役員の活用するアプリ化へと発展させる段階になってきており、その完成を目指したい。そのことが将来の組織運営に必要不可欠と考えている。現在、県議会への県営陸上競技場デジタル化の請願承認や広く他業種の協力を得て改革途中であるが、昔の手作業状態に戻るのか、さらにデジタル化を進めるのかの瀬戸際と考えており、是非とも群馬陸協の先頭に立って汗を流させていただきたい。
	会長	高橋 賢作②④	富岡	男	80	〇陸上競技を愛する群馬陸協の会員の皆様と、楽しく陸上競技を語り合い選手強化や競技運営に取り組んでいきたいと思います。 〇4年後に迫った、第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会の成功を目指して、群馬陸協一致団結して盛り上げましょう。
1	副会長（男）	中曽根康隆	前橋	男	43	中央につながる立場を生かし、未来への挑戦として、群馬県の陸上競技を全国に繋げる役目を担いたいと考えています。群馬陸協が行なっているデジタル化事業については、国、県とのパイプ役となって、推進できるよう尽力したいと考えています。2029年群馬県開催の国民スポーツ大会に向けて、大会運営・選手強化を充実させるよう環境を整えていくよう尽力しますのでよろしくお願い致します。
	副会長（男）	落選者				
① 当選	副会長（女）	榎田久美子	どりかむ	女	44	子供たちが楽しく笑顔で陸上に取り組めるように私はいます。2期目を迎えるにあたり、誰のための陸協であるべきかと考えたとき、それは選手です。選手やそれに携わる人たちのためにまともな役として陸協があるのだと思います。大会運営ひとつにしても対象者で変わってきます。理事会1人1人が意見を出しやすい環境、そしてまとも協力しあっているよう、貢献していきたいと思っています。
	* 副会長（会計担当）					
1	専務理事	中村 寧孝④	群馬パラ陸上	男	63	平方会長の考える群馬陸協の将来像である、女性登録者の増大、選手が群馬の選手でよかったと思える環境づくり、子どもたちの陸上競技への関心の増大、指導者の資質向上などの環境を整えるなどを実現することが群馬陸協の中心課題であります。1997年から総務委員長、事務局長を歴任し、1988年から障がい者陸上へ関わってきました。2人の会長、3人の理事長、専務理事を支え、群馬陸協のほぼ全てを管理してきました。平方会長の元、財源を確保できる環境がととのってきました。この流れを推進するためには裏方を知り尽くした私が現状と理想を融合できると考えていますので、任せていただきたいと思います。
	専務理事	永井 正樹	高崎	男	62	大きな組織を運営することや大規模大会を開催することは、とても大変です。1人や2人の考え方や労力でできるものではありません。2年前に専務理事選挙へ立候補したときも役割の大変さや責任の重さを承知の上で立候補しました。先輩たちが築いてきた歴史と伝統を尊重しながら、私は、競技運営委員会・強化委員会・普及育成委員会等の各委員会組織を活かして、競技会運営と国スポ・全スポの準備を推進していく所存でございます。
	* 副理事長					

②は副会長にも立候補している者

③は専務理事にも立候補している者

④は理事にも立候補している者

* 印は、立候補できない。

確認事項

- ・各クラブ男女1名立候補（推薦）できる
- ・評議員選出のクラブからも立候補（推薦）できる
- ・群馬陸協登録者以外でもクラブから推薦できる

令和7・8年度 群馬陸協役員選挙候補者名簿

人数	役職	候補者名	推薦団体	性別	年齢	抱負
3	理事（男）	加藤 祐司	ESP	男	61	各クラブの方々が地域の行事（マラソン大会や駅伝大会など）を大切にし、群馬陸協行事にも積極的に気持ちよく参加できる、そんな雰囲気をもっていただければと考えています。共感いただけたら幸いです。皆さんと一緒にこの群馬陸協をより良い団体にしていきましょう。
	理事（男）	中村 信勝	安中	男	61	高体連役員(委員長・副委員長・競技力向上委員長・事務局長・監事)を20年以上務めた経験を生かして、新会長、専務理事とともに、民主的に群馬陸上競技協会を発展させていくことを目指します。具体的には、以下の3点を指針に活動していきたいと思ひます。 1. 加盟クラブ代表者1名ずつが理事となり、民主的な群馬陸協の理事会を構成する(一同に集い、互いの意見を交わす双方向的な会議運営) 2. 2029年度群馬開催の国民スポーツ大会成功のため、適所適材のスタッフを選出し、組織的に強化していく(国スポ、男子駅伝、女子駅伝等の長期的強化計画) 3. ジュニアアスリート育成のため、群馬陸協独自のカテゴリー別指針を作成する(アスリートファーストを指導者・保護者に理解していただく)
	理事（男）	栗原 一侑	どりかむ	男	43	私は小学生、中学生を中心にクラブチームで陸上競技の指導をしています。これまでも小学生からマスターまで幅広く競技会運営や役員、審判などに携わって来ました。今後は今まで以上に選手や現場の声を取入れ、競技会運営に反映し、選手強化や練習会の企画など、群馬陸協の活動の為に少しでも力になれるように努めていきたいと思っています。また、小学生への陸上競技普及や中学校部活動地域移行も対応して行きたいと思っています。
	理事（男）	村上 拓男	高校陸上ク	男	54	現在、群馬県高体連陸上競技専門部の委員長を仰せつかっております。4年後に控えた群馬県開催の国民スポーツ大会を見据え、群馬陸協と高体連の橋渡しとなるべく立候補いたしました。国民スポーツ大会において少年の部の選手が主戦力となるための強化や、選手にとって活動しやすい環境の整備を高体連の代表として陸協と連携をとれるよう努めていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。
	理事（男）	岡部 允裕	中体連ク	男	41	少子化や中学校部活動の縮小及び地域移行（地域展開）が叫ばれる中、今後の陸上競技協会の果たす役割は非常に大きいと考える。中学校現場の中心にいる立場として、現在の子どもたちを取り巻く環境を注視しながら、今の中学生のみならず、今後の群馬の陸上競技発展のために考えながら一躍を担ってきたい。また、4年後の群馬県で行われる国民スポーツ大会の今後の少年世代を抱える立場としても、中学世代と陸上競技協会の橋渡し役として力を発揮していきたい。
	理事（男）	落選者				
3	理事（女）	高橋由美子	富岡	女	64	会員のみな様とともに、組織運営、競技会運営がより良い方向にむかい、また、指導者及び選手の強化、育成に前回、理事としての経験を生かし、群馬陸協を盛り上げていくお手伝いができればと思います。
	理事（女）	鈴木 美憂	しぎしま	女	32	東京オリンピック、東京世界選手権の審判員で参加します。NTO、WAブロンズジャッジ等陸上競技をもっと勉強して、群馬陸協の大会を魅力あるものにするよう尽力しますので、よろしくお願ひします。
	理事（女）	蝦澤みずき	群大TF	女	29	健全者と障がい者両方の陸上競技に関わり、群馬県におけるインクルーシブな陸上競技の環境づくりについて、提言していきたいと思ひますのでよろしくおねがいします。
	理事（女）	清水 佳奈	群馬ユナイテッド	女	34	長い期間選手として陸上競技に関わってきましたが、大会や練習会が開催されるまでの過程等にはほとんど触れずにきました。この機会に運営等支える側の立場としての視点を学ばせていただきながら、若い世代含め多くの人が興味を持つような群馬の陸上界作りに、少しでも貢献できるように頑張りたいと思ひます。
	理事（女）	佐伯 栄実	群馬パラ陸上	女	21	全国障がい者スポーツ大会を見据え、障がい者の陸上競技への参画の機会を増やしたいです。また、障がい者にも健全者にも特に女性に魅力ある群馬陸協のありかたを提言していきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。
	理事（女）	木村ひかり	中体連	女	28	中学年代を指導する立場として、また女性の立場として、群馬の陸上競技について貢献していきたいと考える。中学生の少子化や女子の運動部加入率の大幅な低下など、今後の陸上競技の抱える大きな問題について、現場の意見をダイレクトに今後の立案、計画等に生かせるように取り組んでいきたいと考える。また、国民スポーツ大会へ向けても、国体に出場した経験を生かして、選手としての目線、指導者としての目線の双方の感覚で支えていきたい。